

平成25度局配分枠予算について

保 健 福 祉 局

1 局配分枠予算編成に当たっての考え方

保健福祉局においては、少子高齢化、低経済成長と厳しい財政状況の中、市民のいのちと暮らし、安心・安全を支える施策を持続的に実施していくため、昨年度に引き続き全事務事業の点検、見直しを行いつつ、新規・充実事業については、以下の6つの観点から新たに必要となる予算を検討したうえで、国補助金等の財源を最大限に活用するなど、限られた予算の範囲で、現在の市民ニーズに効率的かつ効果的に対応していけるよう精査を行いました。

- ①すべての市民の皆様のかげがえのない「いのち」を守る
- ②「子どもを共に育む京都市民憲章」の理念が息づいた、子どもを安心して生み、楽しく育てることができるまちづくりを進める
- ③子どもから高齢の方まで、障害のある方もない方も、いきいきと暮らすことができる社会をつくる
- ④地域で守り、地域で支える保健・医療・福祉施策を推進する
- ⑤いのちと暮らしを守るセーフティ・ネットをしっかりと構築する
- ⑥将来にわたって必要なサービスが安定的に提供されるよう、参加と協働により新しい保健福祉の在り方を追求する

2 局配分枠予算における主な新規・充実事業

<新規事業>

保育士等処遇改善臨時特例事業	550,000 千円
一時保護児童の学習環境の充実	6,900 千円
各分野における次期計画の策定・調査	児童・母子保健分野：15,615 千円 高齢分野：7,500 千円 地域福祉分野：2,880 千円

<充実事業>

命の大切さと生きる勇気・力を取り戻すための支援の充実	全体事業費 23,737 千円(うち充実分 1,500 千円)
高齢者筋力トレーニング普及推進事業	全体事業費 3,267 千円(うち充実分 355 千円) ※介護保険事業特別会計では全体事業費 26,136 千円(うち充実分 2,838 千円)
先天性代謝異常等検査	全体事業費 34,310 千円(うち充実分 3,990 千円)